



「長谷川テルに思いをよせるつどい」。24名が参加。

2017年11月4日。奈良県文化会館。

長谷川テル顕彰事業実行委員会（仮称）奈良準備会（代表宮城恭子氏 奈良アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会会長）主催の「抗日反戦を訴えぬいた治安維持法犠牲者・エスペランティスト・長谷川テルに思いをよせるつどい」が開かれ、二四名が参加。治安維持法下、中国に渡り命がけて反戦・平和を訴えた長谷川テルの事績の顕彰活動の推進し、安倍自公政権の「戦争する国づくり」に反対する闘いに大いに生かすことを語り合いました。

「つどい」の冒頭、実行委員会を代表して宮城氏があいさつに立ち「安倍政権の下で、戦前のような状態になってきているが、命がけて反戦平和を貫いた長谷川テルの事績に学んで、今日の闘いに生かしていきましよう」

### 長谷川テルに思いをよせる

つどい 11月4日

## 命がけて反戦平和を貫いたエスペランティスト 治安維持法犠牲者・長谷川テルの事績に 学び今日の闘いに生かそう

ヴェルダ・マーヨ  
ニュースNO. 1

2017. 11. 6  
長谷川テル顕彰奈良  
県実行委員会（仮称）  
電話/F 0742-61-7194

と呼びかけました。続いて、田辺実行委員会事務局長が「長谷川テルの顕彰事業推進の意義と方針を報告・提案。（別項）「つどい」では、日中友好協会大阪府連常任理事の平松悦雄氏が「奈良女子高等師範学校在学中にエスペラントに興味を持ち学び、四年生の時、治安維持法にて退学させられ、その後中国に渡り中国本土にて、反戦ラジオ放送を二一六回行った長谷川テル」の事績をパワーポイントを使い、エピソードを交え講演されました。講演内容は、別途紹介する予定です。

### 抵抗の歌を広める意義 重要

また、田中輝男奈良蟻の合唱団団長が、「希望の鳩 ヴェルダ・マーヨ 長谷川テルの歌」を蟻の会で歌うようなになったいきさつなどにふれ「これまで、戦争の加害と被害の歌が多かったが、侵略戦争に抵抗した人達の歌がシンガーソングライターのケイ・シュガーさんによって作詞作曲されており、こうした抵抗の歌を広めることは重要な意義があると思う」と感想を述べました。

「つどい」では、大阪民衆史研究会の松浦由美子さん、日中友好協会奈良本部の平井富勝事務局長らも発言されました。（それぞれの発言は別途お知らせいたします。）

さらに、JU観光合同会社の尾川理江さんも出席、来年八月に行うジャムスへの墓参の旅

の計画について説明しました。  
日中不再戦の誓いを固める

### 長谷川テルの顕彰事業

「つどい」では、治安維持法犠牲者・長谷川テル顕彰会（仮称）の奈良県準備会事務局長の田辺美国賠償要求同盟奈良県本部の維持法犠牲者国家賠償要求同盟奈良県本部の呼びかけにもとづいて、五月二六日に「治安

維持法犠牲者・長谷川テル顕彰会（仮称）の奈良県準備会」を立ち上げて取り組んで経緯を報告。

エスペランチストとして抗日反戦を訴え続けた長谷川テルの業績を研究し、テルの思想を学び今に生かし語り継ぎ、市民レベルの真の日中友好・親善を推進することは、今日の複雑な日中関係の中で、日中不再戦の誓いを

## 顕彰委員会準備会（仮称）の呼びかけ人の皆さん

（11月1日現在、アイウエオ順）

小笠原淳子（奈良女子大学卒業、愛知県）  
加藤 宣之（国賠同盟奈良県本部事務局長）  
神林 規子（奈良女子大学卒業、日本民主主義文学会会員、大阪府）  
越山のぶ子（国賠同盟奈良県本部理事・治安維持法犠牲者遺族）  
田 中 郁（奈良女子大学卒業、奈良蟻の会合唱団所属）  
田中 輝男（奈良蟻の会合唱団団長）  
田 辺 実（国賠同盟奈良県本部会長）  
西 久美子（奈良女子大学卒業、奈良県葛城市）  
平井 富勝（日中友好協会奈良支部会員）  
藤井 聖仁（浄土真宗本願寺派光明寺住職・奈良宗教者平和協議会副理事長）  
宮城 恭子（奈良県アジア・アフリカラテンアメリカ連帯委員会会長）  
由井 鈴枝（奈良女子大学卒業、千葉県）

iii) 2018年8月23日(木)～27日(月)の4泊5日に日程でジャムスへの墓参の旅を  
実行する。

iv) 勉強会、映画上映会、合唱曲の発表会などの具体化を順次検討する。

### 関西エスペラント連盟会長

田熊健二さんからメッセージ

「つどい」に関西エスペラント連盟の田熊会長から、「私たちもテルの歌を歌い、長谷川テルをたたえたい」「長谷川テルのエスペラント著作集や伝記を発行、テルの偉業を紹介してきた」ことなどを記したメッセージを寄せていただきました。メッセージ全文は別項に記載。

### テルと夫・劉仁が眠る

ジャムス（中国）への墓参の旅の計画

墓前で「ヴェルダ・マヨの歌」を歌う

顕彰実行委員会は、長谷川テルと夫・劉仁が眠る中国東北のジャムスへ、来年（2018年）8月23日（木）～27日（月）の4泊5日に日程でジャムスへの墓参の旅を実行します。

この墓参の旅は顕彰実行委員会が大阪日中友好協会の協力を得て企画し、JU観光合同会社（大阪）に日程等を依頼して実行するものです。

宮城恭子さん、シンガーソングライターのケイ・シユガーさんも参加し、墓前で【希望の鳩 ヴェルダ・マージョ 長谷川テルの歌】を合唱する計画です。

## 私たちがヴェルダ・マージョを

## 歌い、長谷川テルをたたえたい

Saluton!

「エスペランティスト長谷川テルに思いをよせるつどい」にご参加のみなさま

Saluton はエスペラントで「こんにちは」という意味です。(中略)

治安維持法犠牲者・長谷川テル顕彰事業実行委員会のみなさんは事業計画を立て、計画に基づいて実現されています。そして私たちエスペランティストにも協力を呼びかけてくださいました。「希望の鳩 Verda Majo 長谷川テルの歌」をエスペラントに翻訳すること、般若寺に設置する長谷川テル顕彰のプレートに刻む文言を翻訳することという具体的な仕事をいただきました。歌の翻訳はこのつどいに何とか間に合いました。私たちがこの歌を会合などで歌い、長谷川テルをたたえたいと思っています。プレートの文言の翻訳は成案が決まり次第、翻訳に取りかかりたいと考えています。翻訳者の目途も立っています。プレートが設置されれば、長

谷川テルの業績とともにテルがエスペランティストであったことも、般若寺を訪れる人に知ってもらえるいい機会になると考えています。

私たちエスペランティストも長谷川テルのエスペラント著作集や伝記を発行し、テルの偉業を紹介してきました。また、エスペラントの大会でも折に触れ長谷川テルを取り上げてきました。

長谷川テルのエスペラント著作集や伝記を発行、テルの偉業を紹介してきた

1979年に第66回日本エスペラント大会を神戸で開催したときに、来日した劉仁・長谷川テルの遺児、劉星・劉曉蘭兄妹は開会式であいさつし、「テルの遺児を囲む会」に参加しました。ご存知のように劉曉蘭さんはのちに日本に帰化した長谷川暁子さんのことです。1998年には第48回関西エスペラント大会を奈良女子大学で開催しました。せっかく長谷川テルの母校で行うのだからと、番組として、「長谷川テルを語る」を持ち、長谷川暁子さんにも参加していただきました。また、エスペラント大会に参加していない市民の方にも公開講演「緑の星・長谷川テル」を開催しました。さらに2005年に京都で開催した第53回関西エスペラント大会では、市民に公開した番組として長谷川テルの研究者による講演「命をかけて平和を訴えたエスペランティスト・長谷川テル」を開催しました。ごく最

近では昨年、2016年に開催した第64回関西エスペラント大会では日中友好協会大阪府連合会の協力を得まして、朗読劇「戦時下反戦放送・長谷川テルの生涯と遺児暁子」を公開番組として行うことができました。これからも命がけで平和を訴えた長谷川テルの思いを忘れないように、折に触れ長谷川テルを取り上げていきたいと考えています。

最後に、このつどいが実り多く、みなさんの心に残るつどいなることを願っています。

2017年11月4日  
一般社団法人 関西エスペラント連盟

会長 田熊健二

## 松浦由美子さんから貴重な資料!

「つどい」に参加された大阪民衆史研究会の松浦由美子さんから、十一月六日エスペランティスト宝木武則氏が、長谷川テルが一九三年に中国に渡航する経緯を書いた文章が届けられました。

その文章は、「反核産業人の会」の会報NO・25(1990・10・25)に「川西洋太郎さんの急逝を悼む」と題したもの。

テルの脱出の経緯について手助けした人物について、「私のエスペラントの同志、神戸のマルシユの発行人中塚吉次がその主役だった。・・・中塚の縁故のさる大会社の重役のルートであった」と述べています。この全文は、後日デジタルデータにして関係者にお知らせします。